



専門高校等の生徒による学習成果発表の祭典が福井県で開催されました。

専門高校の全国大会

この大会「全国産業教育フェア」は平成3年に千葉県を会場にしてスタートしました。今年の大会キャッチコピーは「発掘せよ！！産業人の原石、未来の輝石」。開催県である福井県は恐竜の化石で有名な地です。



この大会では、それぞれの専門性を活かした作品展示、体験・実演コーナー、展示販売、作品・研究発表、意見・体験発表などがあります。また、フラワーアレンジメント、ロボット、ビジネスアイデア、クッキング、介護技術などのコンテストも開催されます。米工からはロボット競技大会に電気科の生徒が参加しました。

また、オープニングでは映画「チア☆ダン」のモデルとなった福井商業高校のチアリーダー部JETSが演技を披露してくれました。全米チアダンス選手権大会で優勝しただけあって、そのパフォーマンスの完成度は高く、ふつうの高校生がここまでやれることに感動し希望を感じました。そして、この魅力に県外から入学してきたことを、満足した笑みで報告してくれる生徒もいました。



工業部門には全国の25校が作品を展示していました。中国地方の代表として岡山県の2校が参加しており、おかやま山陽高等学校の空飛ぶクルマ「Airmobilityきぼう」の実機の展示は常に見学者で賑わっていました。その他の作品も興味の引かれるものばかりで、課題研究などのテーマ設定の参考になりました。展示されていたいくつかのテーマを紹介します。

地熱利用・土壌断熱と、ビニールハウスのスマート化について／ドローンによる獣害対策／スマート農業を目的とした測定装置／右腕の動きをトレースしたアームロボット／移動式組立茶室／工業技術基礎での学習から特許取得に至るまで／ピンホール台／お菓子の箱詰めロボット／防災ベッド、防災ラジオ、防災ライト

令和6年度は茨城県で開催されます。中国地区の工業高校からは鳥取県が代表として参加することが決まっています。鳥取工業高校と米子工業高校で1作品ずつ展示し、代表生徒に説明やPRを行って欲しいと考えています。さて、誰が参加してくれることになるのでしょうか。

校長 松川 明義



【行事予定】27日(月)～12月1(金)：期末考査

12月4日(月)：機械科課題研究 ゴミストッカー贈呈式

5日(火)：球技大会

週末の大会 マイコンカーラリー中国地区大会



米工 HP